

元気UP! 関西

— 関西の元気を発信 —
発行: 関西元気宣言発信運動本部
2009年7月号



関西領事館フォーラム^{注1}



7月7日、第3回関西ツアー開催!

ツアーの内容

注1: 元気UP! 関西2008年11月号参照

水都大阪実行委員会事務局長より「水都大阪2009」を紹介
大阪市水道局理事より「高度浄水技術」を紹介、水道記念館見学

水道記念館



見学する領事ら

近畿地方整備局より「毛馬閘門と淀川100年」を紹介
大阪城天守閣副主幹より水路巡りを行いながら「大阪の歴史と水との関わり」を紹介

領事らの乗船の様子



(参加者)

外務省関西大使、近畿経済産業局通商部長、近畿地方整備局企画部長、
近畿運輸局企画観光部長、在関西7カ国総領事館の総領事、領事
(フランス・インド・インドネシア・フィリピン・韓国・ロシア・タイ)、
関西経済連合会



市民力でつくった

平成OSAKA天の川伝説

七夕の日、大川が光り輝く
天の川になりました！

“平成OSAKA天の川伝説”の目的は3つです。
水の都大阪の川面そのものを活用した新たな
夏の観光資源の創造、
人々の心に愛と希望の光を灯すこと、
水資源・水環境に対する感謝の気持ち醸成。
これらの目的はほぼ達成できました。とりわけ
は主催者もびっくりの成果でした。全国紙4紙に朝
刊一面にカラーで掲載されたのです。



「平成OSAKA天の川伝説」は受け入れられました！

われわれがめざしたのは「市民力でつくる」こと。だから告知は草の根広報を重視しました。具体的には、関係者や知人に肩書きをはずした個人で「100人応援団」になってもらい、職場や近隣で参加者を集めてもらいました。100人応援団の最多販売者は55口、全体では売上げの6割以上が彼らの力によりました。このような力強い支援をいただけたのは企画自体もさることながら「市民力でつくる」を貫いたからに違いありません。

オープニング前の八軒屋浜



【概要】 LED光源の「いのり星」2万個と、参加者の願いごと短冊を載せた笹舟を大川に放流し、「天の川」を創出。

- ・日時 7月7日 18:15～21:00
- ・参加者約4000人(参加費1口1000円)
- ・来場者 約8000人
- ・WEB:
<http://inoriboshi.jp>



【主催】

平成OSAKA天の川伝説実行委員会

事務局長に付いて取材していたTV局の記者だけでなく、実はわれわれ事務局も「熱いものがこみ上げて」くることが多くありました。

一方、来年にむけての課題も山積しています。まずは参加促進。都心の集客施設等に協力してもらい市内各所で参加受付を設けたり、電子決済等の手法を取り入れるなど、参加しやすい環境をつくっていかねばなりません。「参加者が直接、放流できないか」放流方法は多くの人々からこんな意見をいただきましたし、「いのり星」の改良も課題です。

「平成OSAKA天の川伝説」は人々に受け入れられました。そして、大阪、関西にはまちを元気にする市民力と意識がしっかりあることを、全国に発信できたのです。

来年の本格実施に向けて、みなさまのご支援をいただき、課題を乗り越えるパワーを増強させ、イベントも関西も元気アップ！こんなプラスのスパイラルをつくっていきます。

平成OSAKA天の川伝説事務局 道下弘子(株式会社アニマトゥール弘報企画)



平城遷都
1300年
記念事業

第27回全国都市緑化ならフェア

やまと花ごよみ2010

2010年9月18日(土)～11月14日(日)

～メイン会場・馬見丘陵公園～



奈良県はダリアの球根生産量が日本一です。200種類以上の品種を栽培しています。主な産地は宇陀市、山添村です。



第27回全国都市緑化ならフェア実行委員会

〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30

TEL 0742-27-8041(ダイヤルイン) FAX 0742-27-8039

<http://www.yamatohanagoyomi.jp/>



平城遷都
1300年

「関西元気宣言」

「関西元気宣言」発信運動は、関西が元気あふれる魅力的な注目すべき地域であるとの認識を広げるため、日本全国さらには世界に向けて、関西の元気を発信するものです。

詳しくはHPを <http://www.kansai.gr.jp/genki/>

発行 / 「関西元気宣言」発信運動事務局

(近畿地方整備局企画部企画課)

(社)関西経済連合会 地域連携部

ご意見・ご感想 otayori@kkr.mlit.go.jp

平城宮跡

2010年4月24日～11月7日

1300年の時空を超えて、平城京の歴史文化をまるごと体験・学習。

我が国を代表する文化遺産「平城宮跡」を舞台に、古代からの友好的な国際交流にも焦点を当てながら、平城京の歴史・文化や国づくりにかける情熱に感動的に出会い、参加体験できる様々な展示・催事を展開します。

1 平城宮跡資料館



発 掘で出土したさまざまな遺物や、建物の復原模型などが展示されています。1300年祭の開催に合わせ、展示等が一部リニューアルされ、解説ボランティアによる案内もあります。

◎写真提供：奈良文化財研究所

2 第一次大極殿正殿・前庭

大 極殿正殿は、政治・儀式の場となっていた建物です。この大極殿正殿が文化庁により復原整備され、1300年祭の開催に合わせ、一般に公開されます。建物内部が見学でき、当時天皇が座った玉座「高御座の実物大模型」なども展示されます。解説ボランティアによる案内があり、前庭では天平衣装を着て記念写真を撮ることもできます。



3 遺構展示館

発 掘で見つかった遺構をそのまま見ることができ、解説ボランティアによる案内もあります。平城宮跡に関する各種展示も行われており、1300年祭の開催に合わせ、展示等が一部リニューアルされます。



4 平城京なりきり体験館



天 天平衣装を着て平城京VR映像による合成写真を撮ったり、木簡を使った往時の仕事体験や奈良ゆかりのものづくり体験を楽しむことができます。また、インストラクターの解説で疑似発掘を体験できるコーナーもあります。



5 交流広場

国 内外の平城京ゆかりの地域や県内市町村・団体、一般参加などによるステージイベントや展示・物販などが楽しめます。ここを拠点に、伎楽や散楽などの古代芸能に因んだパフォーマンスが宮跡内各所を練り歩きます。飲食・土産店や案内サービスなども充実、お弁当を食べることのできる休憩所もあります。



6 平城京歴史館／遺唐使船復原展示

平 城京歴史館では、往時の都の姿を最先端のVR技術で再現するシアターや、遣唐使の活躍をドラマチックに再現するシアター、東アジアとの交流や平城京の暮らしなどに焦点を当てたテーマ展示が楽しめます。また、平城京歴史館と一体で、遣唐使船を原寸大に復原展示、甲板への乗船体験や天平衣装を着て記念写真を撮ることもできます。

7 エントランス広場



団 体バスや駅シャトルバスなどの発着場所となるメインエントランス。奈良土産・飲食店や案内所が並び、解説ボランティアが案内する「宮跡探訪ツアー」の受付センターがあります。探訪ツアーには、修学旅行や遠足でクラス単位の参加（要予約）もできます。

9 東院庭園広場

復 原された東院庭園の見学ができ、解説ボランティアによる案内もあります。東院庭園は、天皇の宴遊の場で、建物は遺構にもとづいて復原され、庭園は石組など遺構の一部も見せながら整備されています。



8 朱雀門広場



朱 雀門は平城宮の正門。奈良時代、広場では、外国使節の送迎や、時には大勢の人達が集まって歌垣なども行われていました。1300年祭では、解説ボランティアによる案内があるほか、毎日時間を決めて、朱雀門を守っていた衛士の様子を再現アトラクションとして行います。

特別記念行事

- ◆ 大極殿完成記念式典【4月後半】
- ◆ 平城遷都1300年記念祝典【10月前半】
大極殿前庭を会場に、国内外の賓客や関係者などをお迎えして開催。1300年の歴史をお祝いし、将来に向けたメッセージ「平城京宣言」を発信。



各季フェア開催(春・夏・秋)

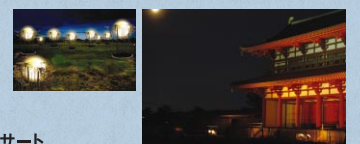
春季 花と緑のフェア 4月24日～5月9日

- 宮跡内各所を花と緑で飾り、1300年を祝祭。
- 交流広場での平成の歌垣「花夢絵巻」や、平城京ゆかりの地域・一般参加等によるステージイベント。
- 恒例の平城遷都祭を特別バージョンで開催。



夏季 光と灯りのフェア 8月20日～8月27日

- 宮跡内各所での光と灯りの演出や、奈良の伝統行事をモチーフにした灯りのパフォーマンス。
- 大極殿や朱雀門等のライトアップ。
- 交流広場等での雅楽や古楽器によるコンサート。



秋季 平城京フェア 10月9日～11月7日

- 大極殿前庭でのコンサート「大極殿音絵巻」。
- 交流広場での東アジア・日本の文化交流催事や、平城京ゆかりの地域・一般参加等によるステージイベント。
- 東院庭園での古楽器等によるコンサート。
- 宮跡内各所での古代行事の再現(射礼、騎射、相撲節会、蹴鞠、曲水の宴など)。
- 交流広場などでの平城京フェアのフィナーレを飾る祝祭カーニバル。



サービス・会場施設



電動トラム 電動カート

高齢者、障害者の方などが広い会場を快適に移動できるよう、電動トラム・カートを運行します。

平城宮跡会場では、車いすの貸出し、手話通訳、外国語通訳などのサービスもご用意しています。

会場アクセス

主要駅からのアクセス(駅シャトルバス)

近鉄大和西大寺駅南口、JR奈良駅西口から無料シャトルバスを運行します。

歩行動線

近鉄大和西大寺駅南口から平城宮跡会場まで、安全な歩行ルートを確認します。

団体バス乗降場

修学旅行や団体ツアーのバスに対応するバス乗降場を設置します。

郊外臨時駐車場からのアクセス(パーク&バスライド)

各季フェア期間中、会場西・北・南の各方面に郊外駐車場を設置。駐車場からは無料シャトルバスを運行します。

奈良公園、西ノ京とのバス・サイクルネットワーク

バス、自転車による周遊ルートなど、奈良の観光情報を平城宮跡会場の案内所で提供します。

※施設・展開場所等は、計画段階のもので、画像はイメージです。

パソコンでも情報を発信! ▶▶▶ <http://www.1300.jp/>

巡る奈良

2010年1月1日～12月31日

奈良県各地の魅力を満喫できる多彩な展開。

県内各地の歴史、文化、自然等の資源を生かして、四季を通して、訪れる人々が奈良の多彩な魅力を堪能し、県内を楽しく周遊・探訪できる仕組みやルートづくりを進めます。



国宝周遊パスポートで巡る

「周遊で癒される心の交流」

日本で最大規模を誇る、奈良の「国宝周遊パスポート」システムを展開します。奈良の奥深さや精神性などを存分に体感していただける新しい奈良の旅がスタートします。

- ◎ポケットタイプの国宝周遊ガイドブック
- ◎聖徳太子や行基、光明皇后などをテーマにした、ストーリー性のある旅行モデルコース
- ◎季節ごとに提供するイベントカレンダーマップ



【四神】を巡る — 奈良まほろば回廊 —

社寺・国宝を巡る

「悠久の歴史との対話」

フェノロサも感動した奈良の国宝や重文の秘宝・秘仏などが、東大寺や法隆寺をはじめとする50以上の社寺で特別に公開されます。「冬」「春」「秋」に集中して県内各地で、全国初の取り組みとして展開します。

- ◎創建以来初、10数年ぶりの開帳 など
- ◎その他工芸品、模絵、名勝庭園などの公開
- ◎住職などによる社寺での特別講話 など

古道を巡る

「歩っこリング」しよう

飛鳥、藤原、平城京の三都、世界遺産などを巡る魅力的なウォークやマラソンを開催し、心のふるさと奈良をゆっくり味わっていただきます。

- ◎奈良・大阪歴史街道リレーウォーク(5月)
- ◎三都の歴史探訪ウォーク(5月)
- ◎大和路まほろばスリデーウォーク(10月)
- ◎平城遷都1300年記念「奈良マラソン2010」(12月頃)

花と自然を巡る

「心まで潤う自然浴」

花があふれ緑豊かな地域で、四季の奈良を満喫していただけます。山岳信仰と霊場の神秘的な地「吉野」においては、大台ヶ原や大峰山に代表される山や渓谷などの豊かな自然や温泉で、心身を癒していただけます。

- ◎やまと花ごよみ2010(第27回全国都市緑化ならフェア) 時期:2010年9月18日～11月14日 場所:馬見丘陵公園(河合町) など
- ◎社寺、公園、街道、万葉の花巡り
- ◎各地の温泉巡り など

北 玄武

平城京周辺
悠久のときを重ねて未来に繋ぐ賑わい
世界遺産「古都奈良の文化財」を中心に、連続と続く伝統行事や多彩な歴史・文化的イベント、新しい奈良を演出するイベントなど、魅力ある奈良を堪能できる取り組みを展開します。
オープニング1月1日 奈良公園【奈良市】

東 青龍

大和高原・宇陀周辺
古い町家と心なごませる里山風景
のどかな自然や伝統文化に触れ、歴史情緒あふれる街道めぐりツアーや工房での創作体験など、ゆったりと楽しむ機会を提供します。
オープニング1月1日 室生寺【宇陀市】

南 朱雀

吉野周辺
五感に浸みる静謐な自然と神秘性
世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめ、豊かな自然、歴史文化あふれる神秘的な地において、源流体験巡りや自然・環境の大切さについて考えるフォーラムなどを展開します。
オープニング1月1日 金峯山寺【吉野市】

西 白虎

斑鳩・信貴山周辺
日本人の心のよりどころ
「和の精神」
世界遺産「法隆寺地域の仏教建造物」をはじめ、いにしへの歴史資源が点在する地域において、聖徳太子ゆかりのツアーや日本人の心の源流「和の精神」を見つめ直すセミナーなどを展開します。
オープニング1月1日 朝護孫子寺【信貴山】

葛城周辺
古代王朝の神話や
古道にロマンを体感
古代王朝が伝承される葛城地域の歴史をたどるウォークイベントや役行者に関するフォーラムなどを開催し、悠久の神秘とロマンを体感出来る機会を提供します。

歴史・文化を巡る

「奈良が伝えるアジアとの交流」

日本人の心のふるさと奈良にふさわしいテーマで、様々な特別企画展を開催します。1300年の歴史、文化を刻む奈良で、日本の源流の魅力を堪能して下さい。

- ◎遣唐使展【奈良国立博物館】(4月～)
- ◎シルクロード～仏教、日本への道 平山郁夫展【県立万葉文化館】(4月下旬～)
- ◎大唐皇帝陵展【県立橿原考古学研究所 附属博物館】(4月～)
- ◎キトラ古墳壁画特別公開【奈良文化財研究所 飛鳥資料館】(5月予定)
- ◎第9回国際書法交流奈良大展【奈良県文化会館】(10月予定)
- ◎花鳥画を中心に 中国・韓半島と日本の美術展【県立美術館】(10月上旬～)
- ◎正倉院展【奈良国立博物館】(10月下旬～)
- ◎平城遷都1300年 甕天平の研究センター 大安寺と図書情報館展【県立図書情報館】(11月下旬～) など

賑わい・伝統行事を巡る

「奈良を彩る年中行事の魅力」

奈良には1300年の歴史に培われた地域の様々な特性が、伝統行事として伝承されています。一方、新しいイベントのうねりも奈良の各地で生まれています。多彩な賑わいを見せる奈良を体感してください。

- ◎若草山山焼き【奈良市】(1月)
- ◎砂かけ祭り【廣瀬神社】(2月)
- ◎二月堂お水取り【東大寺】(3月)
- ◎神武天皇祭【橿原神宮】(4月)
- ◎聖徳太子御誕生奉養会【當麻寺】(5月)
- ◎開山忌【唐招提寺】(6月)
- ◎蛙飛び【金峯山寺】(7月)
- ◎なら燈花会、ハサラ祭り【奈良市】(8月)
- ◎飛鳥光の回廊・彼岸花祭り【明日香村】(9月)
- ◎題目立【八柱神社】(10月)
- ◎御所まち霜月祭【御所市】(11月)
- ◎春日若宮おん祭り【奈良市】(12月) など